

幡多の太陽

令和元年7月8日 第7号

起震車体験



先日も、新潟や山形を中心とする大きな地震が発生しました。潮位の変化は少しでしたが、津波も記録されました。東日本大震災を教訓とし、津波からの避難行動などをすぐとった人が多くいたようです。わたしたちも南海トラフ大地震に備え、見習わなければなりません。さて、6月13日(木)に、本校に起震車がやってきました。起震車で震度5強の揺れを児童が体験しました。今年は、「ダンゴムシ」の態勢になり揺れに耐える訓練をしました。日頃から、避難訓練で「ダンゴムシ」の態勢はやっていましたのでみんな上手に「ダンゴムシ」の態勢になり、身を守ることができていました。

南海トラフ大地震で想定されている揺れは、震度7です。体験した揺れよりもっと強い揺れです。その時に備え、真剣に命を守る学習をし、準備をしておきましょうね。

スクールカウンセラー 森島 健太さんの紹介

スクールカウンセラーの仕事は、児童生徒や保護者の相談にのることです。幡陽小学校には月に1回半日来てくださり、子どもの話を聞いてくださったり、子どもの様子を観察したりしていただいています。保護者の方も、児童のことや家庭教育のことなど相談したいことがありましたら、どうぞご相談にのってもらってください。次回、スクールカウンセラー森島健太さんがみえられるのは、9月17日の午前です。問い合わせ等は学級担任まで、お願いいたします。

臨床心理士の
森島です。



7月24日午後の避難所開設訓練に向けて

避難所開設訓練

日時: 7月24日(水)
13:40~15:40(予定)
場所: 幡陽小学校

- 内容
- ① 避難訓練
 - ② 避難所開設準備
 - ③ 防災食の試食など
- 目的
- ① 非常時において命を守る行動をとれるように訓練する。
 - ② 大岐・以布利地区の自主防災組織を中心に避難所開設をスムーズに実施できるようにする。

幡陽小 五年 岡本 葵

避難所開設訓練

をします!

日時: 7月24日(水)
場所: 幡陽小学校

いつ地震か
来ていいよう。
避難所開設訓練
と一緒に取り組
みましょう。

- 目的:
- ① 非常時において、命を守る行動をとれるように訓練をする。
 - ② 大岐・以布利地区の自主防災組織を中心に避難所開設をスムーズに実施できるようにする。

- 内容:
- ① 避難訓練
 - ② 避難所開設準備
 - ③ 防災食の試食など

時刻: 13:40~15:40(予定)

1年 島中 綾里



参加しよう!

地域に配布するために児童が作成した避難所開設訓練のチラシです。たくさんの方が参加して下さることを願っています。

幡陽小学校が避難所になっているということもあり、7月24日(水)午後、避難所開設訓練を実施します。下校中もしくは帰宅後、地震が発生し、近くの(各地区の)一次避難所に避難した後、避難所になっている幡陽小学校に家族や地域の人たちと一緒に避難してきます。そして、土佐清水市役所危機管理課が作成した避難所運営マニュアルに沿って避難所開設訓練を実施します。初めてのことで、うまくいかないのは当然です。また、マニュアル通りにできたとしても課題が出てくるはずで、それを分かった上で、実際の災害時にとるべき行動の参考に本訓練がなれば...と考えています。避難所の開設・運営の中心となるのは学校ではありません。地域です。ですから、7月24日は、なるべく多くの地域や保護者の方に参加していただきたいと思っています。子どもたちもチラシを作成し、参加のお願いをしています。お忙しいとは存じますが、命を守るため、一人でも多くの方の参加をお願いいたします。

道徳参観日 ご来校ありがとうございました

平日の午後、お忙しいにもかかわらずご来校いただきましてありがとうございました。ネット被害の学習会では、家庭でのルール作りや保護者の管理の必要性を痛感しました。どんどん世の中が変化しています。子どもたちが被害にあわないように大人が気を付けていきましょう。



少年サポートセンター 清川さん

